

図書館企画展示 **紙の道の文化史** — 正倉院からサマルカンドまで —

愛知県立大学長久手キャンパス図書館にて、企画展示を実施いたします。この企画展示は、展示期間中に開催する杉本一樹氏による学術講演会「正倉院の紙」、および、10月から1月にかけて行われる公開講座「紙の道の文化史」とも関連するものです。

ぜひ多くの方にご覧いただきたく、貴社でお取り上げ下さいますようお願い申し上げます。

ユネスコの無形文化遺産に登録された「和紙：日本の手漉和紙技術」。中国で生まれ、日本に伝わった製紙技術は、「和紙」として現代に継承され、日本文化の創造を支えてきました。東西交流の軌跡と製紙技術の伝播の歴史を辿り、和紙が生み出した文化一律令国家の公文書、王朝文学の装飾紙、近世の写本と版本などを廻ってみたいと思います。合わせて、日本各地の和紙の貴重なサンプルも展示します。

展示期間 ◆ 2018年10月4日(木)～2018年10月31日(水)

展示場所 ◆ 愛知県立大学長久手キャンパス図書館1階ロビー

開館時間 ◆ 9:00～21:20

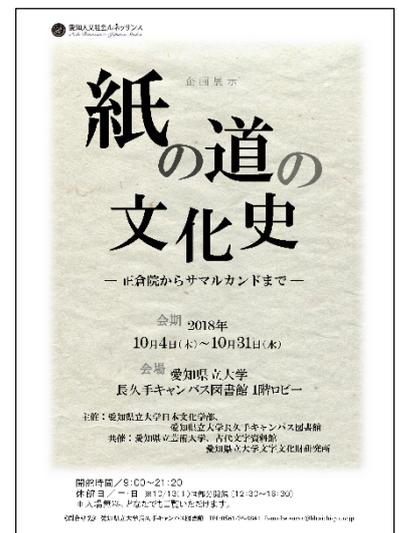
休館日 ◆ 土・日

※10月13日(土)は部分開館(12:30～16:30)

入場料 ◆ 無料 ～どなたでもご覧いただけます～

展示資料概要

- ・復元サマルカンドペーパー
- ・紙に至る様々な素材(パピルス、亜麻布、シュロ葉、羊皮紙)
- ・東西交流を示す資料(至元通宝、敦煌莫高窟拓本)
- ・中国と日本の木簡(複製)、百万塔陀羅尼
- ・日本近世の写本、版本
- ・日本各地の和紙見本
- ・本学所蔵 関連書籍



主催：愛知県立大学日本文化学部、愛知県立大学長久手キャンパス図書館

共催：愛知県立芸術大学、古代文字資料館、愛知県立大学文字文化財研究所

【問い合わせ先】

愛知県立大学 長久手キャンパス図書館

〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3

電話 0561-76-8841

E-mail etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp



企画展示

紙の道の文化史

— 正倉院からサマルカンドまで —

会期 2018年

10月4日(木)～10月31日(水)

会場 愛知県立大学

長久手キャンパス図書館 1階ロビー

主催：愛知県立大学日本文化学部、

愛知県立大学長久手キャンパス図書館

共催：愛知県立芸術大学、古代文字資料館

愛知県立大学文字文化財研究所

開館時間／9:00～21:20

休館日／土・日 ※10/13(土)は部分開館〔12:30～16:30〕

*入場無料。どなたでもご覧いただけます。